

第 20 回 探究発展 A SS 授業指導案 (略案)

授業日：12 月第 1 週 場所：図書館

1, 本時の目標

- ① 研究計画書に従って研究・調査活動を行う。
- ② 研究計画を踏まえ、研究内容を整理し、研究レポートや成果発表用資料 (PP) にまとめる

2, 本時の展開

時間	項目	生徒の活動	備考
5	導入 (図書館)	① 本時の目標を知る。 ・アブストラクトの概要を知る。 ・検証活動を実施する ・研究レポート・成果発表用資料 PP を作成する ② 自己評価カードに本時の目標を記入する。	pp.29~35 STEP9
90 (10)	説明 検証活動 レポート 作成 発表用 資料作成	① アブストラクトの概要を知る i 研究の背景、目的、内容、成果、結果、結論まで、研究レポート全体の要約を 英語 で書く。 ii 行数 4 行程度 iii 研究要旨のアブストラクト欄は誤り →訂正 Arial 10pt (研究レポートと統一する) iv 英文指導は 1 月第 2 週～第 3 週に来校予定 ② 検証活動を実施する まだ未実施・継続実施中の班は検証活動を続ける ・必ずアドバイザー教員に「報告・連絡・相談」 ③ 研究レポートを作成する レポートの構成、作成要領、様式を踏まえながら ④ 成果発表用資料 PP を作成する。 ・役割分担をして効率よく！	P40 STEP9 pp29~35 STEP10,11 pp.36~47
5	自己評価	自己評価カードを記入して本時の取り組みを振り返る	

3, その他

- 提出物 : 3点セット提出 べ切 べ切 12月23日(水) アドバイザ教員へ 必ず班員全員で！
- 「研究レポート」 A4 8枚以上 ほぼ完成状態 (冬休みは手直し程度)
- 「発表用資料」 粗々でも OK。流れが分かるように。スライド枚数制限なし
- 発表は 8 分なのでそこに収まるように。
- 「研究要旨」 A4 1枚研究レポートができた後で作成
- 最終提出：3点セットをアドバイザー教員へ提出 → その後副担任へ提出 班員全員で！
- 「研究レポート」 完成版 べ切 1月15日(金) 副担任
- 「発表用資料」「研究要旨」 完成版 べ切 1月22日(金) 副担任